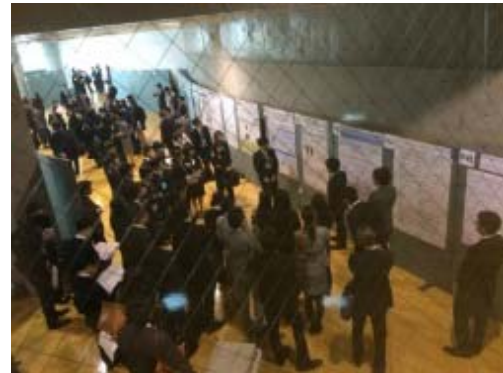


第32回東海北陸理学療法学会が10/22～23に岐阜市長良川国際会議場で開催され、当院理学療法士がポスター発表しました。



発表演題は「2型糖尿病における歩行自己効力感と身体活動量ならびに膝伸展筋力との関連性」です。

初めての学会発表で緊張もありましたが、無事終えることができました。質問や今後の研究活動に向けた助言もいただき、貴重な経験となりました。

また、理学療法分野を牽引する講師の講演やシンポジウム、大学時代の同級生の研究発表などを聞きとても刺激を受けました。糖尿病に対する運動療法は診療報酬に反映されず、理学療法士が介入しにくいのも現状です。患者様によりよい理学療法が提供できるよう、微力ながら臨床と研究を両立していければと思っています。